

# お客様本位の業務運営に関する取組方針

株式会社安心サポート

令和7年4月改定

令和7年11月公表

## 1. 総則（原則1）

株式会社安心サポート（以下、「当社」）は、お客様本位の業務運営を実現するための「お客様本位の業務運営に関する取組方針」を策定し、ここに公表いたします。あわせて、より良い業務運営を実現するため、必要に応じて定期的な見直しを実施いたします。

## 2. お客さまの最善の利益の追求（原則2）

時代の変化によりリスクは益々多様化・複雑化し、また、消費者の権利意識の高まりなどによって、日常の生活や企業活動により個人や企業が負担する賠償等の責任も益々重くなっています。

こうした中で、我々は単なる保険の販売員ではなく、お客様が抱えるリスクを的確に把握・分析し、お客様に最も適した保険を提供することが大切な使命であると考えています。

また、お客様に「安心と安全」を提供し続けるために研修やセミナーに積極的に参加し、社員の育成に注力します。高い専門性を育むことにより、お客様の多様で複雑なニーズにお応えすると共に、高い職業倫理意識を持ち、お客様に対して誠実・公正に業務を遂行し、一丸となってお客様の最善の利益を追求します。今年度は、お客様の自動車事故の際に解決までの時間とストレスの軽減のため、『Driving!』の付帯推進に注力します。

① **★KPI** ⑤ ドラレコ特約『Driving!』セット率 令和7年8月末実績 5.0%

## 3. 利益相反の適切な管理（原則3）

常にお客様の利益を最優先に、利益相反を適切に管理し、公正な取引を徹底します。

当社の利益を優先することなく、お客さまの利益を最優先に考え、満期更改や契約内容変更等の際には、重複契約や付保漏れがないかを十分に確認し、お客さまに最適・最善な提案を行うよう努めてまいります。

**★KPI** ② 商品研修の実施回数 令和7年8月末実績 9回

③ コンプライアンス研修回数 令和7年8月末実績 11回

#### 4.重要な情報の分かりやすい説明（原則5）

当社は、お客さまにとって有益な情報を適宜適切に提供することに努めてまいります。その際、専門的な内容の情報提供に関しては、お客さまに分かりやすい平易な表現を用い、お客さまが真にご理解頂いたかを確認しながら丁寧に進めてまいります。

特に、下記に掲げるような重要な情報を分かりやすく説明します。

- －保険商品の保障内容・特約・保険料など
- －デメリットとメリットの比較など
- －保険金が支払われる場合と支払われない場合の説明など

★KPI ④ ロープレ研修回数 令和7年8月末実績 6回

---

#### 5.お客様に相応しいサービスの提供（原則6）

従業員に対する適切な動機づけの枠組み等（原則7）

当社は、経営理念に基づき、お客様のよりよい暮らしをサポートするプロフェッショナルとして、多様化するご要望にお応えし、お客様やそのご家族をお守りする最善の保険商品の設計・サービスを提供します。

この実現に向け、社員の商品知識のより一層の向上、および職業倫理観の醸成に努めます。また、下記の通り具体的な取組を遂行し、PDCAサイクルの徹底を図り業務品質の向上に努めます。

- ルールに定められた保険募集人としての意向把握義務・情報提供義務・意向確認義務を厳格に履行します。
- お客様の知識・取引経験・目的・ニーズを把握し、お客様にふさわしい保険商品を提供するよう努めます。

今年度は可能な限りお客さまに案内・提案・手続きを行い、正しい理解と安心をしていただくために素早い対応を心がけ、満期日の7日前までの証券作成率をKPIに設定します。

★KPI ①満期日7日前証券作成率 83.4%

---

株式会社安心サポート

代表取締役 甲斐 志宏